

花は初め黄色～オレンジ色、次第に赤色に。

< 植物名 >

ランタナ(シチヘンゲ)

水やり

水のやり過ぎに注意。

置き場所

3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に。日照不足は、徒長気味になる。

用土肥料

多肥にならないように、薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木。

冬越し

冬越しには5 以上が必要。庭木の場合は霜よげが必要。

使い方 鉢植え、庭植え

学名 Lantana camara

英名

属名 ランタナ

科名 クマツツラ

性状(分類) 常緑低木

原産地 熱帯アメリカ

花の色 黄～赤(変化する)

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 30～100 cm

ID 76

季節 夏 秋

JFコード 22884



冬越しと置き場所

熱帯原産なので、日光と高温を好む。日照不足は徒長気味となり花つきも悪くなる。冬越しには5 以上が必要。3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に置く。霜に弱く庭木の場合は霜よげが必要。

その他の解説

花が終わった枝は、付け根から葉を2枚残して切り詰めると、花が長期間咲き続ける。

特徴1

花色が次第に変化するので、「七変化」とも呼ばれている。水のやり過ぎに注意。多肥にならないように、薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

特徴2

ランタナ属は150種ほどある。花は枝先に多数集まって咲き(直径3 cm内外の散形花序)、始めは黄色～オレンジ色で次第に赤色に変わるので和名を「七変化」と言う。枝には多少刺があり、果実は黒い。強力な薬効があるとされ、スペインから新大陸へ移住した人々はこの植物を煎じて薬や風呂に使用したといわれている。